



吉田 社会福祉を学んでいるので、社会のすべての人々が幸せに暮らしていく手助けができるような人間になりたいと思います。

梅山 現在、働いています。これからは社会に貢献できるように、さらにしっかりと働きたいと思っています。責任が大きくなってくるので、いろいろなことに気を配り、大人としての自覚を持ちたいと思います。

岩村 理学療法士になるための勉強をしています。患者さんにあ

富田 大人になっても少年のような新鮮な発想力を忘れずに、何事にも挑戦したいです。たくさん失敗をして成長しながら、笑顔の似合う大人になりたいと思います。

佐々木 自立した大人の女性になれるように自分を磨いていきたいです。将来は英語を生かした職業に就きたいのですが、そんな夢を抱けるのもたくさんの人たちの支えがあったからだと思っています。今後は胸を張って、自分は大人であると言えるように心掛けたいです。

司会 本市の好きな場所や、良いと思うところがありますか。

佐々木 ぐんまフラワーパークは家から10分足らずで行けるので、子どもの時からよく利用していました。四季を通していろいろな花が見られて、子どもからお年寄りまで、世代を問わず楽しめる所だと思っています。前橋は東京にも近く、自然の中で暮らしながら快適な生活が送れるところがいいと思います。

小林 県庁周辺が気に入っています。岩神町の自宅周辺を毎日散歩しているのですが、前橋公園な

前橋のここが好き・物足りない 住みよいが交通などに課題も

市長 20歳の時の自分と比較してみると、皆さんの方がずっと大人のように思いました。若さというのは何にも替えがたい素晴らしいものです。皆さんの抱負を聞いていて大変さややかに感じました。また、心も体も元気で楽しく生活していくことが大切です。楽しい気持ちでいると人も思いやれるし、いい発想も生まれてくると思います。そうすることで、さらに皆さんの夢が実現できるのではないかと思います。

市長 新しくなった前橋公園は市民の憩いの場として定着してくれればと思っています。本市にはぐんまフラワーパークや数島公園、リニールアルしたばら園などもあり、さらに親しみを持っていただけるのではないのでしょうか。本市は落ち着いた雰囲気ですが、山の中のような静けさと違って、生活の香りや人の温かみも感じられるまちだと思います。若い人に楽

司会 反対に、本市で物足りないことはありますか。

岩村 大学生になりたてのころはバスで通っていました。その時に思ったことなのですが、前橋はバスの数が少ないと思います。もう少しバスの数を増やしたり時間どおりに周れたりすれば、もっと公共交通機関が使いやすくなるのではと感じていました。

梅山 他市などを見てみると駅前には活気があるので、JR前橋駅前もそれに負けないように発展してほしいと思います。また、お祭りが以前に比べて盛り上がりには欠



佐々木 杏菜さん



小林 春樹さん

新成人と語る 夢・未来

ふるさと前橋 新春特別座談会

平成21年の幕開けとともに、ことは3,485人の新成人が人生の門出を迎えます。この新成人を代表して成人祝い企画運営委員の8人を迎え、高木市長と「ふるさと前橋のまちづくり」について対談いただきました。(本文敬称略)



新年・成人を迎え 市長と新成人が抱負を語る



高木 政夫 市長

司会 新年明けましておめでとうございます。初めに、市長から新年の抱負をお願いします。

市長 明けましておめでとうござい。本市では第6次総合計画が昨年4月1日からスタートし、中学3年までの医療費の無料化や新さわやか検診、妊産婦検診、不妊治療に対する助成の充実など、「暮らし優先」の施策を実施しました。現在、まちも人も光り輝く「生命都市いきいき前橋」を将来都市像に掲げてまちづくりに取り組んでいます。また、大胡、宮城、粕川地区の新市建設計画や児童文化センターの再整備など、新たな事業の具体化に向けた取り組みを進めているところです。

市政の大きな柱は、市民力、教育・文化力、健康・福祉力、環境・森林力、食料生産力そして財政力。この6つの力を伸ばしていくこと

が、市民の皆さんにも喜んでいただける前橋市を実現するための要素と考えています。

昨年の12月1日付日本経済新聞の第6回行政サービス調査では、全国806の市と区のうち、本市の総合評価は14位、県庁所在地では全国1位の評価でした。市民の皆さんのご協力があった、このような良いランキングをいただいたことに感謝を申し上げます。

そして、ことし4月に中核市に移行、また5月には富士見村との合併により、人口34万6,000人の新生前橋市が誕生します。大きな転換期を迎える飛躍の年ですが、県都前橋の再生、再起動を力強く、市民力を大いに発揮いただきながら進めていきたいと思っています。

司会 成人を迎える皆さんから抱負をお願いします。

奈良 大人なんだという自覚をまず持ちたいなと思っています。今までお世話になった多くの人に、言葉で感謝を伝えたいと思っています。

小林 生活の中で、どんどん大人としての自覚を求められている